

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成19年11月22日(2007.11.22)

【公開番号】特開2002-120386(P2002-120386A)

【公開日】平成14年4月23日(2002.4.23)

【出願番号】特願2000-314329(P2000-314329)

【国際特許分類】

B 4 1 J	2/18	(2006.01)
B 4 1 J	2/185	(2006.01)
B 4 1 J	11/02	(2006.01)
B 4 1 J	2/01	(2006.01)
B 4 1 J	2/165	(2006.01)
B 4 1 J	2/175	(2006.01)
B 4 1 J	25/304	(2006.01)

【F I】

B 4 1 J	3/04	1 0 2 R
B 4 1 J	11/02	
B 4 1 J	3/04	1 0 1 Z
B 4 1 J	3/04	1 0 2 N
B 4 1 J	3/04	1 0 2 H
B 4 1 J	3/04	1 0 2 Z
B 4 1 J	25/30	L

【手続補正書】

【提出日】平成19年10月4日(2007.10.4)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項1】

複数のノズルよりインク滴を吐出してプリントを行うプリンタにおいて、印刷用紙の幅方向に走査することなく、上記印刷用紙のフルラインのプリントが可能なヘッドであって、上記複数のノズルが配設されるプリンタヘッドと、

上記プリンタヘッドのインク吐出面と対向して配置され、上記印刷用紙の幅方向とは直交する搬送方向に上記印刷用紙を搬送する用紙搬送手段と、

上記用紙搬送手段の上記印刷用紙の搬送動作に同期して上記プリンタヘッドからの微小インク滴の吐出を制御してプリントを行うプリント制御手段と、

上記搬送方向と直交する上記印刷用紙の幅方向から上記プリンタヘッドと上記用紙搬送手段との間の隙間に出し入れ可能であって、上記プリンタヘッドのノズルの吐出機能を回復させる回復手段と、を有することを特徴とするプリンタ。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項2】

上記プリンタヘッドは、上記用紙搬送手段に対して離間する方向に退避移動が可能であり、上記回復手段は、上記プリンタヘッドが離間方向に退避移動したときに上記用紙搬送

手段と上記プリンタヘッドの間に生じる隙間に挿入可能であることを特徴とする請求項1記載のプリンタ。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項5】

上記用紙搬送手段は、無端状の搬送ベルトを有し、上記用紙搬送手段の退避動作は、上記プリンタヘッドに対向している上記搬送ベルトを離間する方向に退避移動させる動作であることを特徴とする請求項3記載のプリンタ。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

【課題を解決するための手段】

本発明の請求項1記載のプリンタは、複数のノズルよりインク滴を吐出してプリントを行うプリンタにおいて、印刷用紙の幅方向に走査することなく、上記印刷用紙のフルラインのプリントが可能なヘッドであって、上記複数のノズルが配設されるプリンタヘッドと、上記プリンタヘッドのインク吐出面と対向して配置され、上記印刷用紙の幅方向とは直交する搬送方向に上記印刷用紙を搬送する用紙搬送手段と、上記用紙搬送手段の上記印刷用紙の搬送動作に同期して上記プリンタヘッドからの微小インク滴の吐出を制御してプリントを行うプリント制御手段と、上記搬送方向と直交する上記印刷用紙の幅方向から上記プリンタヘッドと上記用紙搬送手段との間に隙間に出し入れ可能であって、上記プリンタヘッドのノズルの吐出機能を回復させる回復手段と、を有している。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

本発明の請求項2記載のプリンタは、請求項1記載のプリンタにおいて、上記プリンタヘッドは、上記用紙搬送手段に対して離間する方向に退避移動が可能であり、上記回復手段は、上記プリンタヘッドが離間方向に退避移動したときに上記用紙搬送手段と上記プリンタヘッドの間に生じる隙間に挿入可能である。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

本発明の請求項5記載のプリンタは、請求項3記載のプリンタにおいて、上記用紙搬送手段は、無端状の搬送ベルトを有し、上記用紙搬送手段の退避動作は、上記プリンタヘッドに対向している上記搬送ベルトを離間する方向に退避移動させる動作である。